



ホームページ更新中

一生懸命、頑張りました。～市陸上記録会～

10月19日(木)

秋晴れの空のもと、市陸上記録会が開催されました。今年度は、6年生の上村彩華さんが選手を代表して選手宣誓を行い、大会に向けての決意を述べてくれました。

全員が練習した成果を発揮しようと、真剣に競技に臨みました。その真剣な眼差しは、「燃ゆる感動がごしま国体」で必死に競技に取り組んでいた選手と同じようで、応援している人たちにも力が入りました。

結果も大事ですが、どんなことにも一生懸命に取り組み、自分で納得のいく結果を出して、満足感を得ることも大切です。この陸上記録会を通して、それぞれの学校の選手一人ひとりがそのような気持ちになれたのではないかと思います。

次は12月に持久走大会があります。全校児童が本番までの練習に真剣に取り組み、満足できる結果を出してくれると嬉しいです。



安全を守る仕事について学んだよ。～3年生社会科見学～

10月20日(金)

3年生が社会科で「地域の安全を守る」ことについて学び、実際に消防署と警察署へ社会科見学に行ってきました。

消防署では、実際に消防車や救急車の見学をしたり、火事を防いで、人々が安全に暮らせるために、いろいろな取組をしていることを知りました。

また、警察署では、事故や事件が起きた時の警察官の仕事や、事故や事件が起こらないために警察官が努力したりしていることを知り、自分たちの心がけ次第で、事故や事件を防ぐこともできるということを知りました。

そして、今回の社会科見学を通して、自分たちが安全に生活できるのは、多くの人たちのおかげだということを知り、感謝の気持ちを持つこともできました。自分たちにできること。今回、学んだことを忘れずに安全に生活する方法を考えてほしいです。



友達を紹介しよう!～5・6年生外国語～

10月23日(月)

23(月)の5校時に佐々教諭が2年目の研究授業を行いました。

今回は5・6年生で外国語の授業を行い、JTEのケットナー先生も参加してくださいました。授業では、友達に質問して聞き取ったことを英語で紹介しました。

紹介する人は、友達により分かりやすく伝えるように話し、聞く人は、友達のできることにについて聞き逃さないようにと真剣にメモを取っていました。また、できることについては発表したこと以外に何ができるかを質問する場もありました。外国語の授業を通して、友達の意外な一面を知る良い機会になりました。



「つなぐ・つなげる・つながっている」原田の子～読書集会～

11月7日(火)

11月1日から読書旬間に入り、7日は図書委員会による読書集会がありました。集会では、「つなぐ・つなげる・つながっている」をテーマにブックトークを行い、いろいろな種類の本を紹介してくれました。原田小学校は今年創立150周年を迎えます。これからも原田小の伝統を引き継ぎ、今後につなげて、原田小の誇りをもって行動できる子供たちであってほしいです。



12月の行事予定

- 4日(月) 校内人権週間(～10日)
- 6日(水) 集合学習(野神小)
- 8日(金) 校内読書の日
- 9日(土) 校内持久走大会・学級PTA
- 11日(月) 宮井紀行コンサート
- 15日(金) 校内持久走大会(予備日)・がんがらちゃんふれあいサロン(5・6年)
- 16日(土) 門松づくり
- 19日(火) 第6回役員会
- 22日(金) 2学期終業式・大掃除



エピソード29 「孟母三遷」～教育環境～

校長 若松 剛志

孟母とは、言わずと知れた中国の学者孟子の母のことです。三省堂 新明解四字熟語辞典によると「孟母三遷」とは、子供の教育にはいい環境が大切だということのたとえです。

孟子は幼いときに父親を失い、母親一人に育てられた。最初、墓の近くに住んでいたが、孟子が葬式の真似ばかりするので教育上好ましくないと思い、市場の近くに引っ越した。今度は商人の真似ばかりして遊んでいるので、今度は学校の近くに引っ越した。こここそ孟子のためにふさわしい場所だと思って安心したという故事です。

孟母断機(だんき)の故事も有名です。孟子が学問を途中であきらめて家に帰って来たとき、生業の織物を刀で切断し「お前が学問を途中で辞めるのは私が織物を断ち切ると同じことだ」と言って諭した。

さて、現代の私達に三遷など経済的に無理でしょうから、子供たちのためにできることといたら何があるでしょうか。思いつくままに書いてみます。

- 毎日、話を聴いてあげる。
- 朝ご飯をしっかりと食べさせる。
- 歯磨きを一緒に見届け、子供の健康を守る。
- 夜9時以降は、メディアは消して、生活のリズムを整える。
- これからの生活に不可欠なスマホの使い方については、しっかりと教育する。

他にもできることはたくさんあると思います。難しくない、できることを確実に実践していきましょう。

私も原田小は12校目の勤務校であり、10回の引越をしました。孟母に勝ちました。子供2人もそれぞれの土地で友達ができ人格形成に大いに寄与したと思います。

親は、我が子のために生きることが人生の喜びであると思います。子供たちの成長のために学校と家庭・地域と一緒に頑張っていきたいです。

子育てのヒントは、志布志市教育委員会発行の「志アップ子育て手帳」に詰まっています。大いに参考にしましょう。



また一緒に遊んでね。～高齢者とのふれあい活動～

11月10日(金)

1・2年生がふれあいサロンの方々
と交流する「高齢者とのふれあい活
動」を行いました。

運動会で踊ったダンスの披露の際
は、元気に踊る姿を温かい眼差しで見
守ってくださいました。

他に、小野朱実さんによる紙芝居の
読み聞かせや高齢者の方々と一緒に
ゲームを行いました。ゲームはなかな
か難しく、高齢者の方々も子供たちも
一生懸命に考えながらゲームをしてい
ました。互いに協力しながら行ったゲ
ームはとても楽しかったようです。最後
は全員で記念撮影をし、11月15日
(水)に行われるはらだランドの招待
状を渡しました。

1時間という短い時間でしたが、と
ても楽しい時間を過ごすことができた
ようです。これからも子供たちの成長
を見守っててくださいね。そして、い
つでも学校のほうへ遊びに来てくださ
い。原田小学校児童、全員でお待ちし
ています。



みんなに感動を！！～市音楽発表会～

11月8日(水)

3・4年生18名が市の音楽
発表会で合唱「はじめよう
コンサート」と合奏「パフ」を披
露しました。合唱は振り付けや
手拍子もあり、みんなで気持
ちを一つにして素敵な歌声を
届けてくれました。

また合奏は3年生・原怜緒
奈さん、4年生・村永百郁さん
のリコーダーソロ、3年生・高
吉良哉さん、4年生・ケットナ
ー・ジミーさんの鉄琴演奏か
ら始まり、全員でハーモニー
をつくりあげ、聴いている人た
ちに感動を届けてくれました。

市の音楽発表会に向けて、
音楽の時間はもちろん、昼休
みも練習を頑張っていた3・4
年生。たくさんの方が皆さんの
音楽を聴いて元気になりました。
ありがとうございます！



普段の「がんばり」を披露しました！！～原田っ子フェスタ・はらだランド～

11月15日(水)(原田っ子フェスタ)

今年度は久しぶりに全員で鑑賞す
ることができた原田っ子フェスタ。6
年生のはじめの言葉で幕を開けまし
た。5・6年生は、150周年記念にち
なみ、「原田history～これまでの歩
み、そして未来～」と題して原田小の
歴史について発表してくれました。全
員の将来が楽しみになりました。

4年生は理科・社会科で学習した
ことを「原田っ子ニュースをお届けし
ます！」で発表してくれました。元気
のある4年生らしい発表で、見ている人
たちを笑顔にしてくれました。

3年生は「元気に頑張る3年生」と
題し、詩の朗読や楽器の演奏などが
あり、各教科で学んだことを総合して
発表してくれました。どんなことを学
んだかが伝わってくる発表内容にな
っていました。

また、市音楽発表会で披露した3・
4年生による合唱・合奏の発表もあり
ました。全員が普段の学びを発表し、
有意義な学習発表会となりました。



(はらだランド)

後半は、1・2年生による「はら
だランド」が行われました。「はら
だランド」ではアミューズメントパ
ークをイメージし、6つのエリアに
分かれてアトラクションを楽しむこ
とができました。

アトラクションは一人ひとつづ
つ考え、使われた道具もすべて手
作り。来場した全員がそれぞれの
アトラクションを楽しみました。ま
た、今回はすべての児童、先生方
に招待状が届き、全員がはらだラ
ンドの開催を楽しみにしていました。
来場した保護者にはプレゼントの
贈呈も。道具や招待状、プレ
ゼントとすべて自分たちの手で作
った1・2年生。来場者が楽しんで
いる姿に大満足したようです。

一緒に活動することが多い1・
2年生。これからも12名で協力し
合い、みんなで助け合いながら学
校生活を送ってけると嬉しいです。
楽しい時間をありがとうございました。



150周年おめでとう～創立150周年記念もちつき大会～

11月11日(土)

今年度は原田小学校が開校して150年。創立記
念日の11月11日に創立150周年記念もちつき
大会を開催しました。

開会式のオープニングでは、原田和太鼓童・翔
の演奏があり、開会式では原田校区にお住まいの
小野朱実さんによる朗読もありました。また、コミュ
ニティ協議会が寄贈して下さった校旗の披露や、
北野保さんからはもちつき大会で使用するもち米
についての説明があり、多くの方が関わりいろ
んな作業を得て、もち米が作られことを知りました。

いよいよもちつき大会。地域の方々や保護者の
協力をもらいながら、全員が杵と臼を使ってもち
つきを体験しました。重たい杵を一生懸命持ち上
げた低学年。これまでの経験を生かし、丸めるのも上
手にできた中学年。もちをつくの丸めるのも手慣
れた高学年。全員でもちつきを行い、楽しい時間を
過ごすことができました。もちつき大会の後はド
ローン撮影。「祝150」の文字を作り、参加者全員で
写真撮影を行いました。

150年という長い時間の中で引き継がれてきた
原田の歴史。これからもしっかりと受け継いで、新
たな歴史を作っていきたいと思えます。150周年
という記念すべき年に原田小学校の在校生であ
ったことも良き思い出になりました。



慌てず冷静な行動を～避難訓練を終えて～

11月16日(木)

家庭科室から出火し火災が発生したことを想定
し、避難訓練が行われました。放送を聞いた子供
たちは速やかに校庭へ避難。その後は消防署の方
に火災が起きたときに注意することなどの話を聞
きました。また3年生から5年生までの代表者3名
が消火訓練を行い、消火器を使用する際に覚えて
おきたい「ピノキオ」についても確認しました。

最後に消防車の見学をさせてもらい、どのよ
うな仕組みになっているのかも教えてもらいました。

避難する時は、「お(さない)、か(けない)し(や
べらない)も(どらない)ち(ちかづかない)」を忘
れずに避難することも大切です。11月はシェイク
アウト訓練や避難訓練などを体験し、防災につ
いて考える時間がたくさんありました。この経験を
生かし、何が起きても慌てずに行動してほしいです。

